



おかだ ゆみこ
岡田裕美子さん
(東和町東晴山・会社員)

子どもの笑顔を消さないで

この町が好きで、私は東和町という小さな町で、40年ずっと暮らしています。生活感に満ちた会話、取るに足りないささやかな話題、地元で採れたものをこの地に昔からある調理法で食べられる幸せを感じながら、主人とともに3人の子育てを楽しんでいます。

自分から好奇心の手を伸ばすと、周りには魅力的な人がいっぱいいるんだなと気付かされます。一足飛びに獲得できるものではなく、泣いたり、笑ったり、苦い思いもしなければなりません。まず親が子育てを楽しむことが、家庭を変え、そして地域に積極的に関わることが、安全なまちを作るのではないのでしょうか。

花巻の一人一人が、まちの宝です。元気のでるまち、心ある花巻市が私の理想のまちです。



はけ やま かつ み
富山克巳さん
(桜台・会社員)

子どもたちの幸福という原点に

昨年の花巻東高校野球部の活躍は、私たち花巻市民だけでなく、全国の人々に夢や希望、そして元気を与えました。

彼らが残したものは、甲子園での活躍だけではなく、選手一人一人から発せられる「感謝」という言葉でした。これについて、私自身も改めて学ばせていただきました。

人と人との関係が希薄になって今にあって、感謝を持って人に接することの大切さをどう子どもたちに伝えていくか、私たちの子どもたちと比べて、今の子どもたちを取り巻く環境は決して良いとはいえないと思います。

いま一度、「子どもたちの幸福」という原点に立ち返って、社会のあり方と自らの生き方を問い直すことが必要だと思います。

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴にいらした方の延べ人数は

3月定例会 **51人** でした。

6月定例会は **6月4日** から開かれる予定です。また、臨時会が必要に応じて随時開かれますので、ぜひ傍聴にお越しください。

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 ☎23-2101 (直通)

おわびと訂正

2月1日発行の本紙第18号において、15ページ下段の「議会のしくみ④」のうち、本文の5行目の「議員内閣制」は「議院内閣制」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

編集後記

3月定例会の初日、2期目のスタートを切った大石市長は市長演述を行い、そこで、新たに与えられた4年の任期を「市民の力、地域の力を結ぶ躍動する花巻を築いていく期間」と位置づけ、まちづくりにまい進していくという力強い所信表明をしました。▼花巻市のために議会が市政の動向をよく監視し、けん制していくことはもちろんですが、私たちは編集委員会として、今後も市民の目線で、わかりやすく、親しみやすい議会だよりにするため取り組んでいきますのでよろしくお願います。

(平賀 守)

- | | | | | | | | | |
|-------------|----------|------------|----------|----------|---------|---------|----------|----------|
| 市議会だより編集委員会 | 委員 鎌田 幸也 | 副委員長 藤原 晶幸 | 委員 藤井 幸介 | 委員 若柳 良明 | 委員 平賀 守 | 委員 松田 昇 | 委員 小原 雅道 | 委員 小原 茂明 |
|-------------|----------|------------|----------|----------|---------|---------|----------|----------|

はなまき市議会だよりは2月・5月・8月・11月の1日が発行日です(土日・祝祭日の場合はその前日)



古紙を配合した再生紙を使用しています